

# CASE-00

## クライアントの対話を重視し 言葉にできない想いをカタチにする

里山をたのしむためのコートヤードハウス / 西宮・里山の白い家 西宮市  
設計 / 株式会社 seki.design



里山と建築のコントラストに目を奪われる近景。建物は外観からも明らかなように2つの機能の構造体から成り立っており、RC打放しの壁が白い壁を纏う Photo:A.Fukuzawa

## 塀を用いずに完全なプライバシーを保ちながら 里山の環境と風景を楽しめるコートヤードハウス

里山の豊かでのびやかな自然に、真っ白い建物がかつかわ美しい。室内空間を形成するRC打放しの躯体は中央に中庭を内包するシンプルな長方形。そして、その躯体を覆い隠すように、白い壁が複雑な形状でまわりつく。

白い壁は玄関までの長いアプローチの屋根、北西の里山に臨む里山テラスの庇、その他の小窓の庇を形成するための構造体であり、いびつな敷地形状に従いながらも、合理的なカタチとなって建物を完成させている。北西以外の全方向には隣家や田畑があり、プライバシーを守りにくいというロケーション。計画にあたっての課題は、周囲からのプライバシーを確保しつつ、敷地の北西方向に隣接する自然豊かな里山風景をできるだけ活かすこと。そこであえて、その里山だけしか見えない切り取られたビューをメインに据え、一方全体は口の字型プランとして、中心にある中庭からの光で住まいを充たしていく構成としている。中庭があるため、周囲の視線がある場所に関しては開口部をなくしつつ、明るい空間を確保。北西方向に広がる里山が、夏の厳しい西日も遮ってくれる。また、中庭に面した一部を連続するスリット窓を

設けたセミオープンな空間とし、やさしい陽射しを取り込んでいる。そこを歩くと中庭の緑が見え隠れし、フルオープンとは違った趣きを感じることができ

エアコンやカーテンレールは天井に埋め込まれて存在感を消し、冷蔵庫やその他家電も大きな引き違い戸の中へ収納、テレビもなし。ミニマルな空間への徹底的なこだわりはご主人のお考え。そして、装飾的なタイトルと置き家具を要所に使う奥様のアイデアで、現代的かつ女性的な優しさをプラスした素敵なインテリアが完成した。

このコートヤードハウスを設計した〈株式会社sekidesign〉が大切にしているのは、nLDKや畳数では語ることができない、その家族だけの住まいのカタチだ。互いを思いやる心や安らぎ、真夏の木陰に吹き抜ける風、あるいは春のひだまりのような心地よさ―そんなやさしさや言葉で表すことが難しい「想い」をくみ取り、建築のカタチに落とし込むことを大切に考えている。その場所だからこそ、そのご家族だからこそ。そんな唯一無二の暮らし方をきつとカタチにしてくれる。



1



2

1. 複雑なカタチの白い壁が印象的な外観 2. LDKと連続する里山テラス。白い壁が庇の役割と、周囲からのプライバシー確保の役割を果たしている Photo:A.Fukuzawa



LDKと対角にあるライブラリからの眺め。中庭とLDK越しに反対側の“切り取られた里山の風景”まで見通すことができる Photo:A.Fukuzawa

4



RC打放しと白い壁に挟まれた玄関までの長いアプローチは、訪れた方の期待を誘う。写真はライトアップが美しい陰影を描き出す夕景 Photo:A.Fukuzawa

3

1. 広めの廊下にあるライブラリ。中庭と里山を結ぶ軸線上にベンチがあり、この家の魅力を存分に楽しみながらくつろげる 2. 連続するスリットを介して中庭とつながり、リズムカルな光が差し込むエントランスホール 3. 浴槽につかれば、その窓枠によって絵のように切り取られた、空とスリットの連続する打ち放しの壁と植栽とのコンポジションを楽しむことができる 4. 浴室の窓は W2.3m×H2.3m の一枚のスライドドアとし、フルオープンで中庭につながる Photo:A.Fukuzawa



**里山をたのしむための  
コートヤードハウス/  
西宮・里山の白い家  
西宮市**

**DATA**

設計 / 株式会社 seki.design  
敷地面積 / 597㎡  
床面積  
1階 / 196㎡  
家族構成 / 2人(夫婦+犬)  
構造 / RC造  
構造設計 / KAZU建築設計  
設計期間 / 2015年9月~2021年5月  
工事期間 / 2021年6月~2023年2月  
施工 / 株式会社コネクシオホーム

**PROFILE**

**株式会社 seki.design**

神戸市を拠点にデザイン住宅・別荘・セカンドハウスをはじめ、住宅付複合ビルやクリニック、店舗、集合住宅の新築やリノベーションといった建築の企画から設計・監理まで幅広く請負う、少数精鋭の設計事務所

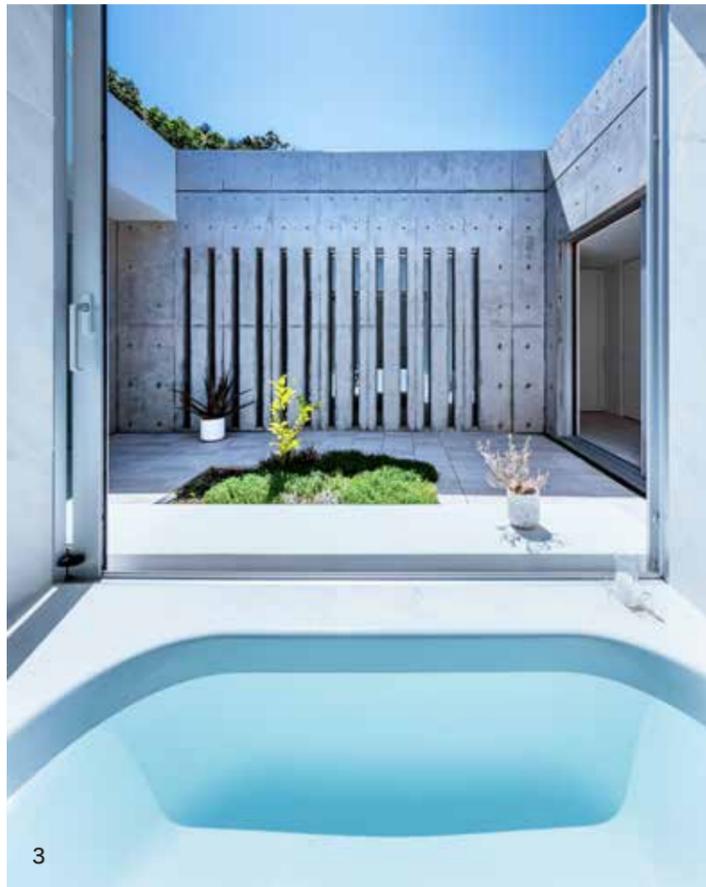


**INFORMATION**

株式会社 seki.design  
神戸市中央区中山手通5-2-3  
扇都センタービル601  
TEL:078-351-6128  
<https://sekidesign.com>



お問い合わせは  
こちらから



LDKより外を眺めると、窓からは迫る里山の緑だけが見える。一枚板の迫力のあるダイニングテーブルが白い空間に一段と映える Photo:A.Fukuzawa



リビングよりキッチンを見ると、左に中庭、右に里山が広がる。キッチンはヘリンボーンのグレージュなタイルが印象的 Photo:A.Fukuzawa